

教育目標 「豊かな心で たくましく 自分の人生を切り拓く 生徒」

重点目標 「豊かな心 確かな学力 健やかな身体」



あ さ ひ こ
朝 日 子

佐渡市立畑野中学校 学校だより

平成29年 11月10(金) 第15号

著・編 校長 加藤雄一郎 (TEL 66-2058)

読書の秋、まず1冊から 読書のすすめ

「畑野中学校図書館たより」が先月発行されました。ご覧になった保護者の皆様、生徒も多いと思います。そこには、「読書の旅にでかけよう」というキャッチフレーズとともに、本の紹介があります。平野学校図書館事務さんが、ジャンル別にコメントを付けて、お勧めの本を紹介しています。図書館でもいろいろな本をオリジナルコメントやイラストを付けて分かりやすく紹介をしてくれています。【右下写真】書店での本の紹介以上に目を引く手作りの紹介は、図書館自体が生きているような感覚にさせてくれます。図書館の本が3Dのように浮き出て、「この本、面白いよ」と言っているようです。生徒の皆さんも楽しい図書館を感じていますか。

私自身のことを申しますと、小・中学生の頃はほとんど本を読まず過ごしました。高校3年の頃から少し読んだくらいです。その私が大学に入って、年間100冊読破の目標を立て、本代はケチらない生活をしました。結局、その目標は1回も達成できませんでしたが、自分の生き方や考え方に大きく影響を与えてくれました。もっと早く読書の楽しさを知り、読書習慣をつけていれば、もっともっと教養や表現力のある人間になっていただろうになあと、今となっては後悔だけです。

畑中生の中には、本が好きで昼休みいつも読書をしている人がいます。昼休み体育館で身体を動かすのもいいですが、中・高校生の中の読書は、ものすごい吸収力で想像力と智と心の栄養になっていくだろうと思っています。

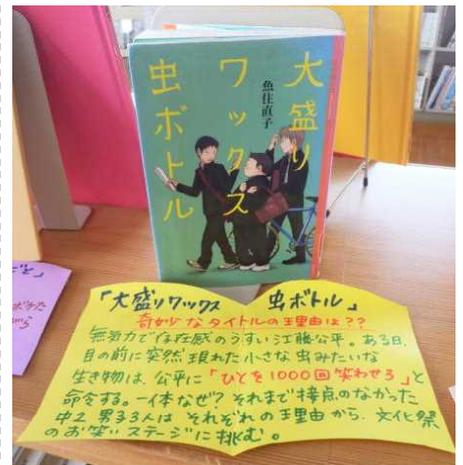
この秋の夜長、「ゲームをするなら、本を読め！」と読書を勧めます。図書館には面白い本がたくさんあります。「図書館たより」で紹介された本でも、図書館で紹介された本でも、まず興味を持った本から読んでみましょう。きっと素敵な読書の旅が始まることでしょう。

本はよいもの、一度でも何度でも読んで

学校図書館事務 平野 恵子

本の魅力を伝えることは難しく、語り始めるときりがありません。1つだけ言うなら、「自分が知らなかったことを知ることができた」瞬間の喜びがあります。その時の感動が大きいほど「これまで自分は何も知らなかったんだ」と無知を自覚できる喜びもあります。

中学生くらいの頃「世の中には自分が知らないことが山ほどある」という事実を知った時の静かな興奮は今も思い出せます。できることなら全ての子どもたちに本を読むことで味わえるあらゆる感情を感じ取ってほしいです。



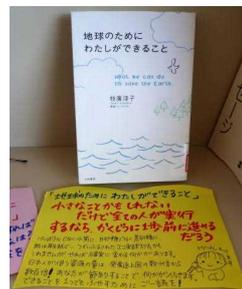
★ 私のお勧めの2冊

「16歳の教科書 なぜ学び、何を学ぶのか」

「16歳の教科書2 勉強と仕事はどこでつながるのか」

(講談社新書版もしくは講談社プラスアルファ文庫)

実は「ドラゴン桜公式副読本」がタイトルに付いていて、特別講師のお話がとてもためになると思います。図書館にも入れてもらいました。



畑野小・中合同合唱発表会！？

佐渡市音楽発表会に向けて、5・6年生が（畑小）文化祭で歌った「マイバラード」、畑野中全校生徒が（畑中）文化祭で歌った「決意」を互いに披露する会を、1日（水）に畑中体育館で行いました。実は、畑中の文化祭の合唱を聞いた畑小の長谷川校長先生が、「畑中の合唱は素晴らしい。是非、小学生にも聞かせてあげたい。」と言ってくださり、たまたま文化祭ポスターを取りに伺った生徒会本部の生徒たちが小学生の合唱練習を聞きアドバイスをしたらとてもありがたかった、という経緯があります。

小学校の文化祭には間に合いませんでしたが、小中学校とも佐渡市音楽発表会に向けて練習していたので、急遽このタイミングで互いの合唱を聞き合う、見合う場が設定されました。全校音楽の時間を使い、小学生の前で歌声を披露することができました。先輩として立派な姿を見せてくれました。小学生は真剣に聞き、その後、堂々と歌ってくれました。小学生の歌に対して、中学生のパートリーダーが感想や励ましを率直に述べました。たった1曲ずつの発表でしたが、温かい交流ができました。小学生にとってもとてもよい刺激になったようです。小学生も立派に歌い、「こんなにできるじゃん。（小）学校と全然違う。」と小学校の先生方も驚いていました。中学生の合唱についても「すごい迫力ですね。きれいなハーモニーで、素晴らしい。」と感激していました。

春の体育での集団訓練に続き、合唱でもこのように小中合同の活動ができました。急な設定でしたが、司会をした生徒（市音楽発表会でも司会をする2人）の「これから、“畑野小・中学校合唱発表会”を行います。」で始まり、合唱後は音楽担当の岩崎先生から講評をいただき、小中が凜とまとまった会になりました。



食欲の秋 ～新人戦の朝は、何を食べればよいか～

健康教育「食の指導」を10月25日（火）に実施しました。今回は、1年生は「朝食の大切さと1日の栄養」、2年生は「スポーツ栄養と食事」をテーマに、国仲学校給食センターの渡邊栄養教諭から指導をしてもらいました。

2年生では、「食事の基本形」を考えたメニューをファミレスとお弁当屋の値段も考慮しながら工夫して立てていました。スポーツ栄養のバランスを考えられるかがポイントでした。また、新人戦当日の朝食は何がいいかもアドバイスをいただき、参考にしていました。

運動と食事 2年 計良

運動する3～4時間前にご飯を食べた方がいいことが分かりました。

私は運動部ではないけど、食事には気を付けてしっかり栄養を摂るようにしていきたいです。

集中する食事 2年 笹原

食事の基本となる主食、主菜、副菜、乳製品、果物を入れると、授業や大会に集中できることが分かりました。その前日、当日は揚げ物などを控えるのがいいということも分かりました。これからも実践していきたいです。



